

各位

(一斉メールでもご案内しております。)

中部経済同友会
分散型社会を考える委員会
委員長 藤本 和久
副委員長 上原 真
副委員長 佐藤 昌孝
副委員長 杉浦 正樹
副委員長 土屋 諭介
副委員長 中北 馨介

分散型社会を考える委員会主催シンポジウムのご案内 「持続可能な国づくりをめざして—中部広域交流圏の形成と首都機能移転から—」

日頃は当委員会活動にご支援を賜り、誠にありがとうございます。

当委員会は、人口だけでなく、経済活動や情報を都市集中から地域へ分散させる「分散型社会」をめざし、地域経済の循環やスマートシティの確立、県境を越えた地域政策等、様々な視点で研究を行ってまいりました。我が国将来のためには、一極集中の是正と、活力あふれる広域経済圏の確立が不可欠と考えます。リニア開通を契機に、国土の中心に位置する中部が持続可能な地域づくりを牽引する使命があるものと考えております。

当委員会は平成29年に発足した「人口と未来を考える委員会」から令和2年の委員会改称を経て、通算7年の間、我が国最大の課題ともいえる人口問題と東京一極集中の弊害に向き合ってきました。

今回は、これまでの活動の集大成として委員会の研究報告を行うとともに、各分野に精通する有識者の方々をお迎えし、安全で持続可能な国づくりへのアプローチについて議論いたしたいと存じます。我が国のより良い未来構築をともに考えるべく、ぜひとも多数のご参加を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 日時 令和6年2月27日(火) 14:30~16:00
- 場所 ヒルトン名古屋 5階 銀扇の間 (住所:名古屋市中区栄1-3-3)
(駐車券サービスはございません。恐れ入りますが予めご了承ください)
- テーマ 「持続可能な国づくりをめざして
—中部広域交流圏の形成と首都機能移転から—」
- 内容
 - ・分散型社会を考える委員会活動報告(委員長 藤本 和久) 15分
 - ・パネルディスカッション 70分
愛知大学 三遠南信地域連携研究センター センター長 戸田 敏行 氏
南山大学 副学長、経営学部 教授 奥田 隆明 氏
中部経済同友会 分散型社会を考える委員会 委員長 藤本 和久
(ご登壇者のご略歴は裏面をご参照ください)
- 定員 100名程度(定員に到達次第、お申込みを締切させていただきます)
(本委員会は会員限定イベントです。代理の方のお申込みはお控え願います。)
- お申込み 会員専用ページから2月20日(火)までにお申し込みください。
お申し込み後のキャンセルも変更登録をお願いいたします。
- 照会先 中部経済同友会事務局 担当:山本・多田
TEL:052-221-8901 E-mail:cace-seminar@cace.jp

中部経済同友会
会員専用ページ



以上
(裏面あり)

ご登壇者ご紹介

○愛知大学 三遠南信地域連携研究センター センター長 戸田 敏行 氏

1956年 兵庫県生まれ
1982年 豊橋技術科学大学工学研究科建設工学修士課程修了、博士（工学）
1985年 社団法人（現公益社団法人）東三河地域研究センターに入所
同所主任研究員、常務理事
2011年 愛知大学地域政策学部教授
2013年 同大学三遠南信地域連携研究センター長
文部科学省共同利用・共同研究拠点「越境地域政策研究拠点」研究代表
この間、国土審議会専門委員等を歴任、三遠南信地域の各種計画立案に携わる。



○南山大学 経営学部 教授 奥田 隆明 氏

1964年 岐阜県生まれ
1989年 名古屋大学大学院工学研究科修了、博士（工学）
1997年 名古屋大学大学院工学研究科助教授
2009年 名古屋大学エコトピア科学研究所教授
2018年 南山大学経営学部教授
2020年 南山大学副学長（研究推進・教育支援担当）
カールスルーエ大学（ドイツ）客員教授、
内閣府・総合科学技術会議 上席研究員、
中央リニア新幹線基本スキーム検討会議幹事（国土交通省）、
今後の中部圏の空港のあり方検討委員会委員（中部地方整備局）等を務める。
専門は、経営戦略論、交通事業論、地域戦略論



○中部経済同友会 分散型社会を考える委員会 委員長 藤本 和久 氏

（矢作建設工業㈱ 相談役）

1952年 愛知県出身
1976年 慶応義塾大学法学部卒
1989年 矢作建設工業株式会社入社
1993年 取締役
2005年 副社長
2012年 代表取締役社長
2015年 代表取締役会長
2018年 取締役会長
2022年 相談役
2017年より中部経済同友会 人口と未来を考える委員会 委員長
（2020年 「分散型社会を考える委員会」へ改称）

